

10/19

大安 日

旬のもの ベったら漬け

べったら漬けとは大根を塩で味付けしてから、米麴や砂糖などにつけたもので、その甘味と歯ごたえを好む人も多いようです。べったら市の開かれるころ（今日は東京日本橋のべったら市の日です）が、ちょうどべったら漬けの食べごろで、昔はこの10月がべったら漬けの日とされていました。

バーゲンの日

8(明治8)年のこの日、東京の大丸呉服店が冬物の大売出しを開催し、これが日本初のバーゲンセールだったことに由来して制定されました。バーゲンという言葉は「値段交渉をする」という意味のフランス語から派生したと言われており、パリにある世界最初の百貨店、ボン・マルシェ百貨店によってシステムが確立されたと言われています。

住育の日

「じゅう(10)いく(10)の語呂合わせ、10が「住宅月間」であることから設けられました。
8(平成8)年、NPO法人日本健康住宅協会が「住育」即ち住宅についての教育の大切さをアピールするために制定しました。

10/20

赤口 月

旬のもの 羊肉(マトン・ラム)

羊肉はヘルシーな肉として注目を集めています。羊肉に含まれる。カルニチンには脂肪燃焼を助ける働きがあります。さらに羊肉と一緒に緑茶や抹茶に含まれるカテキンを摂ると効果が倍増します。

羊肉にはラム肉とマトン肉がありますが、ラムは生後1年未満の子羊の肉、マトンは1～2歳の羊の肉です。ラムは軟らかく臭みも少ないのですが、マトンは独特ニオイと硬さがあります。

新聞広告の日

日本新聞協会は、10月5日から21日までを新聞週間としており、そのなかで覚えやすい日(10)を1(昭和1)年に記念日として制定しました。この日に合わせて毎年「新聞広告を広告する」ための新聞広告コンテストが開催されています。

リサイクルの日

9(平成2)年、「ひとまわり(10)ふたまわり(10)の語呂合わせから、リサイクルを呼びかける日として設けられました。現在では、毎年10月が3R(リデュース・リユース・リサイクル)推進月間と定められ、一人でも多くの人々が「3R」について考える機会となるよう、全国各地でさまざまな普及啓発活動が実施されています。